

用水路のお話を聞いて、 生活の中の新しい発見をしよう！

畑の旬の食材で、 秋を体感しよう！



日時 11月17日(日) 11:00～13:00頃まで
場所 京都府福知山市夜久野町畑 畑交流センター内「交流施設 ななっこ」
※交通手段については別途お問合せください。

- 概要
- ① 畑地区の用水路作り・維持のお話 (畑地区用水路作り名人の方)
 - ② 水車のお話 (伏見工業高校 足立先生)
 - ③ 周辺散策・用水路の見学
 - ④ そばかき揚げ・紫ずさんのずんだもち作り (ななっこ、SOBA Café.さらざん)
- 参加費 1500円 (材料費、昼食代を含む)

～人々の知恵が活かされた、昔から続く生活方法を知る～

地域の人々によって守られてきた用水路は何のために、どのように作られ、維持され、人々の生活と繋がってきたのでしょうか？

同地区では近年様々な地域で取り入れられつつある小水力発電機設置の話が持ち上がっています。

設置先の用水路は、どの地域でもそうであるように、大切な地域資源です。

自分たちの地域、もしくはよその地域で、どんなことが取り組まれようとしているか、ちょっと覗きに来ませんか！？

そして、なんと言っても季節は食欲の秋。地域の食材の話聞きながら、“夜久野産そば”のかき揚げと、夜久野の美味しいもん代表の“紫ずさん”のずんだもちを作って、ななっこのおいしいごはんできめくります。
ご参加お待ちしております。

問い合わせ先 SOBA Café.さらざん (高橋)
075-201-3848 (10:00～18:00)

主催 畑七つの里づくり協議会

共催 交流施設 ななっこ、SOBA Café.さらざん



※この事業は京都ちーびず参加事業です。

「京都ちーびず(京都地域力ビジネス)＝京都式ソーシャル・ビジネス」とは自分たちで仕事や雇用を生み出しながら、地域の課題を解決し、自分たちの手で継続的なまちづくりをする取り組みです。「ちーたび(まちあるき)」「ちーびずマルシェ」「ちーびず女子のイチオシカフェ」とは、民間と京都府が「京都ちーびず」を行う団体・事業者を応援する「京都式ソーシャル・ビジネス応援プラットフォームづくり事業」という協働事業です。

(問い合わせ先: 京都府ソーシャル・ビジネスセンター 電話 075-414-4865)